

- 問1 アメリカ合衆国では、各地の気候や土壌といった自然環境に合わせ、特定の農作物を大規模に栽培する農業が行われています。この農業の形態を何と呼びますか。 (2019年 島根県公立入試 類似)
1. 適地適作                      2. プランテーション                      3. 二毛作                      4. 焼畑農業
- 問2 アメリカ合衆国の工業地域が、北東部のスノーベルトから南部のサンベルトへ移行していった背景を説明した文として、適切なものを選びなさい。 (2024年 新潟県公立入試 類似)
1. 温暖な気候で労働環境が良く、先端技術を持つ企業や労働者が移動したため                      2. 五大湖の資源が枯渇したため、メキシコ湾周辺の鉄鉱石を求めて移動したため                      3. 冷帯気候による厳しい冬を避け、綿花栽培を中心とした農業に回帰したため                      4. 北緯37度以北の地域で、ICT産業（情報通信技術産業）が法律によって禁止されたため
- 問3 アメリカ合衆国の農業が、特定の農作物を大規模に生産し、高い収益を上げることができる理由の一つとして、「適地適作」という仕組みが挙げられます。この仕組みの説明として、その目的や内容を正しく述べたものはどれですか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
1. 輸出を目的とせず、地域の住民が消費するために多様な品目を少量ずつ育てること                      2. 肥料や機械を大量に投入し、自然条件に関わらず同じ作物を全国一律で育てること                      3. 消費地である大都市に近い場所に農場を配置し、輸送コストを削減すること                      4. 気温や降水量などの自然条件に最も適した農作物を栽培し、生産の効率化を図ること
- 問4 北アメリカ大陸の地形を示した資料において、アラスカ方面から南に向かって大陸の西側を縦断するように位置し、標高6,000メートル級の険しい山々が連なる巨大な山脈の名称を選びなさい。 (2022年 愛知県公立入試 類似)
1. ロッキー山脈                      2. アンデス山脈                      3. アパラチア山脈                      4. ヒマラヤ山脈
- 問5 アメリカ合衆国では、特定の言語を日常的に使用する人々の割合が増加しています。特にラテンアメリカからの移民とその子孫が多く住む地域において、英語とともに標識や案内、放送などで広く見られるようになった言語はどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 中国語                      2. ポルトガル語                      3. フランス語                      4. スペイン語
- 問6 北アメリカの大平原（グレートプレーンズ）などにおいて、地下水をくみ上げ、大型のスプリンクラー装置を回転させて円を描くように散水する農業手法が見られます。このように、河川や地下水などの水源から人工的に農地に水を引いて供給することを何といいますか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
1. かんがい                      2. 二毛作                      3. 干拓                      4. 段々畑
- 問7 1970年代以降、アメリカ合衆国のカリフォルニア州からメキシコ湾岸にかけての南部の地域で、急速な発展を遂げた産業の種類として最も適切なものを選んでください。 (2015年 兵庫県公立入試 類似)
1. 内陸部の広大な農地を背景とした大規模な食品加工業                      2. 石炭や鉄鉱石の産地に近い場所での鉄鋼業                      3. 航空宇宙産業や電子機器などの先端技術産業                      4. 安価な電力を利用したアルミニウム精錬などの素材産業
- 問8 各国の「国土面積」と「排他的経済水域（EEZ）」の関係について述べた文のうち、アメリカ合衆国の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
1. 大陸の大部分を占める広大な国土面積を持つ一方で、面している海洋が限定的であるため、排他的経済水域の面積は国土面積よりも小さい。                      2. 広大な国土面積を有しており、さらに複数の海洋に面していることや離れた地域に州を持つことから、国土と排他的経済水域の両方が極めて大きい。                      3. 内陸国ではないが、海岸線が短く離島もほとんど持たないため、国土面積に比べて排他的経済水域の範囲は極めて限定されている。                      4. 四方を海に囲まれた島国であり、国土面積そのものは小さいが、周囲に広がる排他的経済水域の面積は国土の10倍以上の広さがある。
- 問9 北アメリカ州で見られる文化や社会の現状について、ヒスパニックと呼ばれる人々の特徴を説明した文として、正しいものを選びなさい。 (2017年 鹿児島県公立入試 類似)
1. アフリカ系と白人の間に生まれた人々で、合衆国南部の綿花地帯において最大の人口を占めている。                      2. メキシコ以南から移住した人々やその子孫で、スペイン語を日常語として使用する者が多い。                      3. フランスをルーツに持つ人々で、カナダのケベック州を中心に独自のフランス語文化を維持している。                      4. イギリスをルーツに持つ人々で、合衆国の建国以来、政治や経済の中心的役割を担ってきた。
- 問10 北アメリカ州の降水量分布を詳しく見ると、年降水量が1000mmを超える多雨地域は主にどのあたりに位置していますか。適切な説明を選んでください。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
1. 北極海に面した大陸北端部                      2. 西経100度付近の南北に伸びる一帯                      3. 南東部の沿岸や北西部の沿岸                      4. 大陸中央部の内陸平原
- 問11 アメリカ合衆国とブラジルが、世界の大豆輸出量の合計で7割以上という極めて高いシェアを維持できている背景として、共通する地理的・経済的要因を説明したものを選んでください。 (2018年 富山県公立入試 類似)
1. 降水量の少ない砂漠地帯において、最新の滴下かんがい技術を駆使して栽培しているため。                      2. アジア向けの食用大豆に特化し、小規模な農地で手間をかけた有機栽培を行っているため。                      3. 生産された大豆のほとんどを自国内で消費し、余った分だけを輸出する政策をとっているため。                      4. 広大な平原や開拓地を活用し、大型機械を用いた大規模な農業を行っているため。
- 問12 アメリカ合衆国の地理的条件について、港湾都市と面している海洋の関係を説明した文として正しいものはどれですか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
1. 西海岸に位置するロサンゼルスは大西洋に面しており、ハリウッドなどの産業が発展した。                      2. 東海岸に位置するワシントンD.C.付近はインド洋に面しており、アフリカ大陸との交流の拠点となっている。                      3. 西海岸に位置するサンフランシスコは太平洋に面しており、日本などアジア諸国との貿易が盛んである。                      4. 東海岸に位置するニューヨークは太平洋に面しており、ヨーロッパ諸国との結びつきが強い。
- 問13 アメリカ合衆国の自動車工業において、USMCA（旧NAFTA）などの自由貿易協定が果たしている役割と、企業の生産体制について述べた文として正しいものを次の中から選びなさい。 (2025年 東京都公立入試 類似)
1. カナダやメキシコといった隣国との関税を原則撤廃することで、北米域内での部品の相互供給や製品の輸出を円滑にしている。                      2. 工業の空洞化を防ぐため、自由貿易協定によって隣国からの部品輸入を禁止し、すべての工程をアメリカ国内のみで完結させている。                      3. 発展途上国からの安価な自動車の輸入を制限する一方で、アメリカ国内で生産された車両の輸出先を東南アジアに限定する制度である。                      4. 外国企業の参入を禁止し、アメリカ合衆国の特定の企業のみが五大湖周辺の北東部から中西部で独占的に生産できる体制を整えている。